

生物圏生命化学科 海洋生命分子化学教育コース カリキュラム・マップ

生物資源学部ディプロマポリシーと学習・教育目標の対応表

生物資源学部 ディプロマポリシー	学習・教育目標
(1) 幅広い教養と倫理観、国際感覚を身につけ、豊かな人間性を有している。	(A) (B)
(2) 生命、環境、食料、健康等に関する生物資源学の基本的な知識と技術、経験を有している。	(C) (D) (E)
(3) 科学的で論理的な思考を展開することができ、計画的に問題の解決に取り組むことができる。	(C) (D) (E)
(4) 豊かなコミュニケーション能力を持ち、他者と協力して行動することができる。	(F) (G) (H) (I)
(5) 社会の変化に柔軟かつ自律的に対応し、発展的に生きていくことができる。	(F) (G) (H) (I)

●	教養教育
●	学部必修
◎	学科必修
○	教育コース必修
▲	選択科目(推奨)
※	インターンシップ要素を含む科目(科目名の後ろに記載)

表中の科目は全てがコアとなる授業科目

学習・教育目標	1年		2年		3年		4年	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
(A)	●教養統合科目 ●教養基盤科目(基礎教育領域を除く)							
	●生物資源学総論	◎生物圏生命化学概論						
(B)			▲環境化学概論		●技術者倫理			
(C)	●データサイエンスI ●数学基礎 ●物理学基礎I ●化学基礎I ●生物学基礎I	●データサイエンスII ▲入門数学演習 ●物理学基礎II ●化学基礎II ●生物学基礎II ◎細胞生物学 ▲生理学	●化学実験		◎分析化学			
			◎分子生物学					
(D)		◎有機化学I	◎有機化学II ◎生化学I		▲創薬化学 ◎生化学II			
			○水圏生物化学		○海洋天然物化学 ○脂質化学 ▲生体代謝化学 ○水産食品化学 ▲食品安全化学(隔年) ▲栄養化学 ○生物物性学 ▲食品工学		▲生物機能化学	
			▲物理化学		▲生物物理化学 ▲生物化学工学		▲公衆衛生学	
			◎微生物学		▲微生物利用学 ▲生物無機化学		▲生物プロセス工学	
			○遺伝子工学		○海洋資源微生物学 ▲微生物遺伝学 ▲応用酵素化学 ○バイオインフォマティクス			
(E) (F) (G)	●FSC体験演習		生物資源学インターンシップ		○海洋生命分子化学実習 ※ Science English II		◎生物圏生命化学英語	
			Science English I		○マリンフードプロセス実習 ※		○海洋生命分子化学演習 I	
			○海洋生命分子化学実験1 ○海洋生命分子化学実験2		○海洋生命分子化学実験3		○海洋生命分子化学演習 II	
(H)							●卒業研究	